

平成27年度 第1回雁屋北民間保育園への継承に関する意見聴収会
(議事録 概要)

事務局 子ども政策課

- 開催日時 平成27年 6月24日(水) 午後6時～
- 開催場所 なわてすみれ園ホール
- 出席者 14名 傍聴者11名 事務局5名

会議の経過

1. 開会
2. 雁屋北民間保育園への継承に関する意見聴収会設置要綱について
3. 平成27年4月、5月の保育状況について
4. 平成27年度新設予定 雁屋北民間保育所(仮称)へ引継ぐ内容について
5. 平成26年度 雁屋北民間保育園等あり方意見聴収会等が出された主な意見・質問について
6. 保護者アンケートについて
7. 子育て総合支援センター及び児童発達支援センターについて
8. 閉会

案件の概要

1. 雁屋北民間保育園への継承に関する意見聴収会設置要綱について

◇意見聴収会設置要綱を提示し説明

2. 平成27年4月、5月の保育状況について

◇なわてすみれ園派遣職員から報告

- ・4月当初の様子について

開園して、新入園児31名をむかえ、99名でスタートした。現在は103名在園(おおよそ3分の1が新入児)新しい建物ということで、子ども達は、わくわくしている様子だった。

部屋の準備など事前にはしていたが、実際に保育していく中でいろんなことがあり、職員間で調整して、それぞれのクラスの日課が行えるようになってきた。

- ・給食については

委託という形で始まっているので、子ども達に影響ないよう、いろんなことを

調理をお願いしてきたので、この頃安定してきたのではないかと感じている。

- ・時間外保育について

子どもたちの様子を見て、何度か保育の方法などを変えながら時間外の過ごし方を決めてきました。

日々の生活を繰り返して、元の落ち着きを取り戻してきてくれている。

- ・保育継承について

大事にしていることは、ここが第2の家庭になるということ。安心して過ごし受け入れてくれる場になろうということが、私たちの保育の原点である。

子どもの人権を守るという視点だけは崩さないようにしながら、引き続き話し合いを続けていきたい。

- ・アンケートで保護者が書かれていたように、派遣職員が引き上げた後、保育

が変わってしまうのではないかという不安が出ているので、その不安が払しょくできるようにこれから今の保育の軸がぶれることが無いように細かい点など職員全員で話を詰めていきたいと考えている。

- ・新しく取り入れたことについて

4、5歳でのサッカー教室では、子ども達はとてものびのびと取り組んでいる。指導している方がたの、子どもに対する許容量の広さ、根気よさには頭が下がる思いである。

また、玄関ホールにはテレビを設置し、その日の出来事等写真を撮り、タイムリーに映像で伝えるシステムを入れていることに子ども、保護者にととても喜ばれている。

質問・意見	市・なわてすみれ園の説明
車で送迎される保護者のために係りが立っているようだが、交通整備について何か問題等ないか？	動線上危険なので、コーンとバーで仕切っている。車が園庭に入る都度中に子どもがいらないか確認し、子どもたちにも、言い聞かせているので、今のところ危険を感じた事はないが、混む時間があるので、見守り方を考えていきたい。

<p>夕方誘導の方がいない時がある。車で送迎する者としてミラーもなく左右が見えにくく危険を感じる。市の方に対策をお願いします。</p>	<p>持ち帰り、担当部署に伝えます。</p>
<p>市の派遣職員とすみれ園からと新規採用の職員はどのような割合になっているか。またコミュニケーションはうまくとれているか。</p>	<p>市からの派遣職員、元南野西保育所臨時職員を合せると半数超えている。すみれ保育園からの出向もあり、その他新規採用三分の1強ほどいる。職員との話し合いだが、4月はとにかく子どもを安全にみることに専念し、5月半ばから少しずつ、保育の中で気になる事を出し合い考え改善していく、という循環ができた。今後派遣職員が抜けた後しっかり保育していけるよう、この循環を使いながら、なわてすみれ園で雇用している保育士の力をつけていきたい。</p>

3.平成27年度新設予定雁屋北民間保育所（仮称）へ引継ぐ内容について

（平成26年度に公立の南野西保育所から引き継ぐ民間保育園を募集する時の市からの条件の資料提示しながら説明

◇なわてすみれ園派遣職員から説明

この中の条件のほとんどが実施できている。

- ・ファンフレンズプログラムについて

公立保育所4、5歳児で実施しており、なわてすみれ園で5歳児実施したが、現在は派遣職員が担っており、ファシリテーターの養成が今後の課題となる。

- ・園外保育について

マイクロバス遠足の代わるものとして、深北緑地に遠足へ行き子ども達十分楽しめた。秋の芋ほり遠足3歳～5歳児が電車で行く予定。観光バス遠足についても、3歳～5歳児で3月に行く予定。

- ・他機関交流について

子育て機関連絡会や保幼小、保幼療、研修委員等代表が出ている。

その他検診についても実施している。

4.平成26年度 雁屋北民間保育園等が出された主な意見・質問について

◇雁屋北民間保育園への継承に関する意見聴取会資料提示しながら説明

なわてすみれ園から説明

・保育時間について

通常9:00~17:00 時間外(朝)7:00~9:00 (夕)17:00~20:00

この間有料時間を延長保育としています

延長保育時間 (朝)7:00~7:30 (夕)18:30~20:00

・行事について

南野西保育所で実施していたものをほぼ引継いでいます。

法人理念として「つよいからだ、心身ともにたくましいからだづくりをする」

ということがあるので、サッカーとスイミングを取り入れています。

サッカーに関しては外部の講師にきてもらい、スイミングはセントラルスポーツクラブへ行きます。また体操のプログラム等予定しています。

・上靴について

避難のことがあるので、持ってきてもらい避難時に使用しています。

・オムツについて

保護者希望を聞いて布おしめレンタルをしています。

・給食について

アレルギー食に関しては、徐去食、代替食対応をしています。おやつについても、週4回手作りおやつ実施。

・各研修について

市が主催している研修に参加し、法人が加盟している保育団体の研修にも参加しています。ファンフレンズを5歳児で実施しています。また公立2園と啜すずらん保育園4園でカリキュラム研究会に参画しています。

・遠足について

先日プラネタリウムに行った。芋ほり遠足は電車、観光バス遠足予定している。

・保健業務について

看護師について当初なわてすみれ園とすみれ保育園との兼任と話していたが、法人の考えとして、各園1名ずつ配置した方が活動の幅が広がるので、お互いに協力しながら業務のすり合わせをしています。

・地域支援について

地域の親子を園の行事に招待している。親子教室については、現在すみれ保育園を拠点で行っているなので、秋以降なわてすみれ園で行う予定。

・学習について

職員の中で話し合いを重ねているところです。南野西保育所で取り入れていた部分もあるようなので、それを活かしつつ、読み書きについて考えていきたい。

・児童発達支援センターとの連携について

まだ建物が建っていない状態なので、話は煮っていないが、これから進めていきたい。

気をつけたいと思うことが、交流することが目的でなく、相互の子どもに良い影響がでることが目的で、お互い施設の種別や機能面の違い、年度を通じての子ども様子も違ってくるので、きっちり把握し話し合いしながら、交流を深めていきたい。

5.保護者アンケートについて

◇事務局よりアンケート結果提示説明

意見・質問	市・なわてすみれ園の説明
迎えの時間に狭い場所で過ごしているのが気になる。	子どもが動き回ることを安全上不安に感じていたので、遊ぶスペースを小さく区切っていた。今は遊びのスペースを広げており、子ども達はのびのび遊んでいる。
参観日に行けなくても子どもの様子が見られるように参観日以外にも行けるようにして欲しい。	参観日は都合がつかない方には、他の日に見に来てもらう対応をしている。引き続き行います。
迎えの時に門が施錠されていないのが不安です。	駐車場をオープンしているので、人の配置をしているが、セキュリティをしっかりとるよう対応していきます。
1年だけの継承とならないように隣接の児童発達支援センター所属の派遣という形をとって欲しい。	これについては、人事上ということもありますので、今後いろんな意見を聞きながら、検討していきます。
もう少し保育料の値段が下がればと思う。	前年度よりは上がらないよう算定させてもらっていますので、何かあれば市の方に問い合わせ下さい。

<p>市の対応について通知や対応が遅い</p> <p>よい子ネット登録についてできれば手紙などで知らせて欲しい。</p>	<p>申し訳ないと思っています。制度が大幅に変わったことに伴い遅くなっていました。今後気をつけていきたい。</p> <p>お便りをだしていたのですが、何かの手違いで渡していなかったのかもしれませんが。再度お便りを出して登録お願いするようになります。</p>
<p>職員にネームプレートを着用してもらいたい。</p>	<p>職員の名前と写真を貼りだして紹介させて対応しています。</p>

6 子育て支援センター及び児童発達支援センターについて

◇子育て支援センター職員から説明

- ・子育て支援センター概要資料提示説明

◇くすのき園について職員から説明

- ・くすのき園概要資料提示説明

現在近隣のすずらん保育園（公立四條畷保育所があった時、畷保育所とくすのき園がとなり同士で取り組んでいた交流を引き継いだ経過がある）との交流を進めている。児童発達支援センター開園時には、交流をしていけたらとおもいます。中身については、週1回給食を食べたり、保育を一緒にすることで、子ども達に新たなものを提供できると考えている。

障がいのあるなしに関わらずひとりひとりに大切に向き合う、一緒に遊ぶって楽しい、いろんな子がいる、違っていても当たり前、お互い認め合う感覚を育てるという四條畷市の方針である共生保育の実施の観点になると思います。

ということから、なわてすみれ園との交流を進めていきたい。

- ・平成28年度児童発達支援センター受け入れの詳細説明

- ・建物スケジュールについて

解体工事7月末まで

8月～来年2月末まで施設建設と歩道拡充工事

3月末までに外構工事（駐車場・園庭）

4月より複合施設オープン予定

施設については3階立て

駐車場については、なわてすみれ園との間に12台共用設置他駐輪所、公用車置き場、遊具等設置予定。

7.その他

今後のスケジュール2回目9月～10月頃予定3回目2月～3月頃に予定